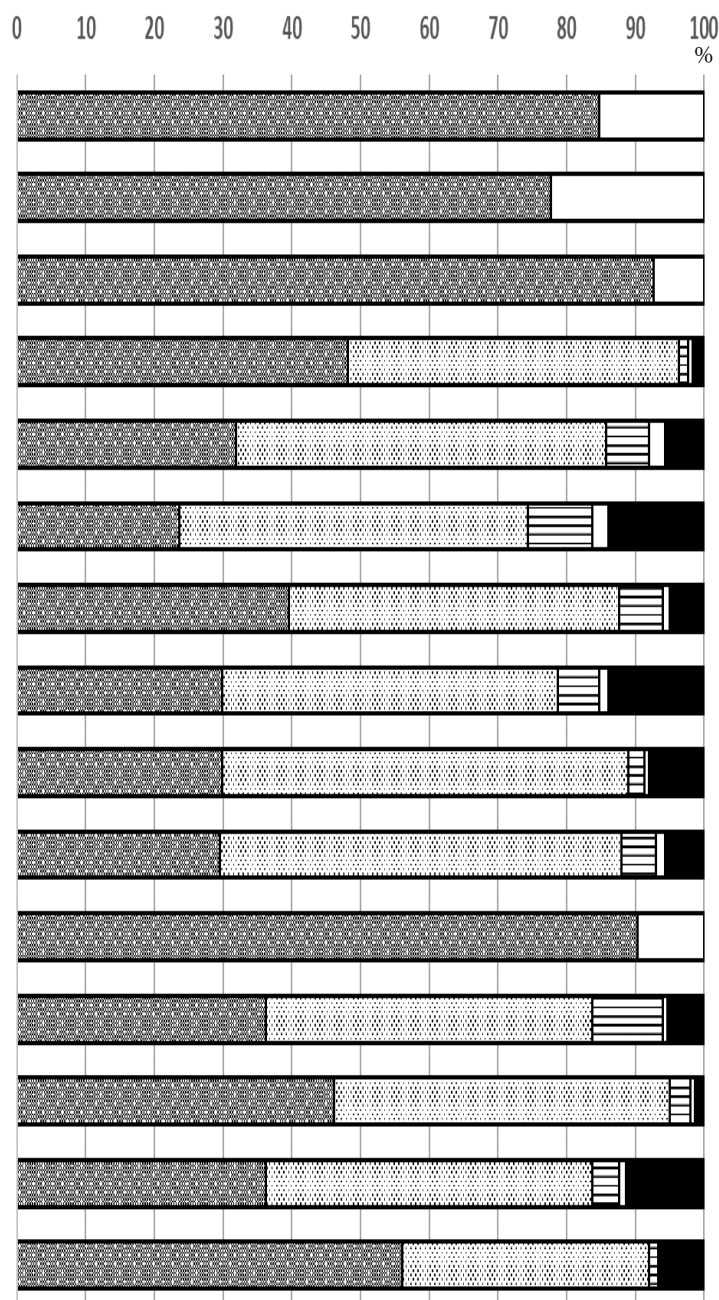


12月にご協力いただいた学校評価の集計結果がまとまりましたのでお知らせします。

- I 保護者アンケート結果について（1～2ページ）
- II 児童アンケート結果について（3～4ページ）
- III 学校関係者アンケート結果について（5ページ）

I 保護者アンケート結果について

1. 学校の教育方針「ふるさと高尾 ふるさと浅川 心豊かな浅川の子」を知っている。
2. 学校が力を入れている取り組み（GIGA スクール構想に対応した教育活動・郷土学習の実践等）について知っている。
3. 学校が浅川中学校と一緒にを行う取り組みについて知っている。（あいさつ運動・引き渡し訓練・6年生授業体検等）
4. 学校は子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全絵管理に取り組んでいる。
5. 学校は子どもが自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動することができるような教育を進めている。
6. 学校は、いじめの未然防止への取り組み、いじめの早期発見、早期対応等、いじめを許さない学校づくりに取り組んでいる。
7. 子どもの学級では、授業や学校行事等に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。
8. 学校は授業において、説明、板書、発問、視聴覚機器（ICT 機器）の活用などの工夫に取り組んでいる。
9. 学校の子どもの学習活動に対する評価は適切・公平である。
10. 学校は子どもの生活指導に適切に取り組んでいる。
11. 学校が、「キャリア・パスポート」等を用いて、子どもの生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている。
12. 学校は学習環境の整備や清掃活動に取り組んでいる。
13. 学校は保護者に対して適切に情報を提供している。（学校だより、学校ホームページ等）
14. 学校は、特別支援教育（特別な支援を必要とする子どもに対しての教育）に取り組んでいる。
15. 学校が、高学年で中学校のように複数の先生で1クラスの授業を行う教科担任制を導入し取り組んでいることはよいと思う。



☐ そう思う
 ☐ だいたいそう思う
 ☐ あまりそう思わない
 ☐ そう思わない
 ☐ わからない

設問9 「学校の子どもの学習活動に対する評価は適切・公平である。」

→ 前回も8割を上回る結果でしたが、今回はさらに上昇し、9割ほどの回答をいただきました。教育活動へのご理解をいただき、ありがとうございます。子どもたちを評価する場面や方法は様々があり、その中で一番大切なのはやはり子どもたちの心に響く声かけであると考えています。

学習活動の様々な過程を経て、努力を積み重ねている子どもたち一人一人の姿を、これからもしっかりと評価し、次の段階へとつなげてまいります。

設問10 「学校は子どもの生活指導に適切に取り組んでいる。」

→ こちらも前回より高い数値でした。生活指導にかかわる内容は多岐にわたります。主な内容として、いじめや不登校、特別支援に関するもの、日々の学校生活で起こる様々な事案に関するもの（友人関係や人間関係、トイレの使い方、身の回りの整理整頓など）、登下校中に関するもの、などです。私たち浅川小の教員は、毎週火曜日に行っている生活指導夕会での報告はもちろん、日々の会話を通して子どもたちの様子を共有しています。学級担任だけに任せるのではなく、学校全体で見ていく姿勢を、今後も持ち続けてまいります。

設問11 「学校が、「キャリア・パスポート」等を用いて、子どもの生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている。」

→ 前回はさらに上回り、9割の肯定的な回答をいただきました。9月号では「キャリア・パスポート」について説明させていただき、保護者の方々への理解につながったのだと捉えています。

「キャリア教育」とは、職業に関することのみならず、子どもたちがこれからの社会を生きていく上で必要となる様々な力を、学校生活の中で身に付けさせるための教育を言います。子どもたちが一年を通して物事にどのように取り組んだか、保護者の方々と共に、これからも考えてまいります。

設問12 「学校は学習環境の整備や清掃活動に取り組んでいる。」

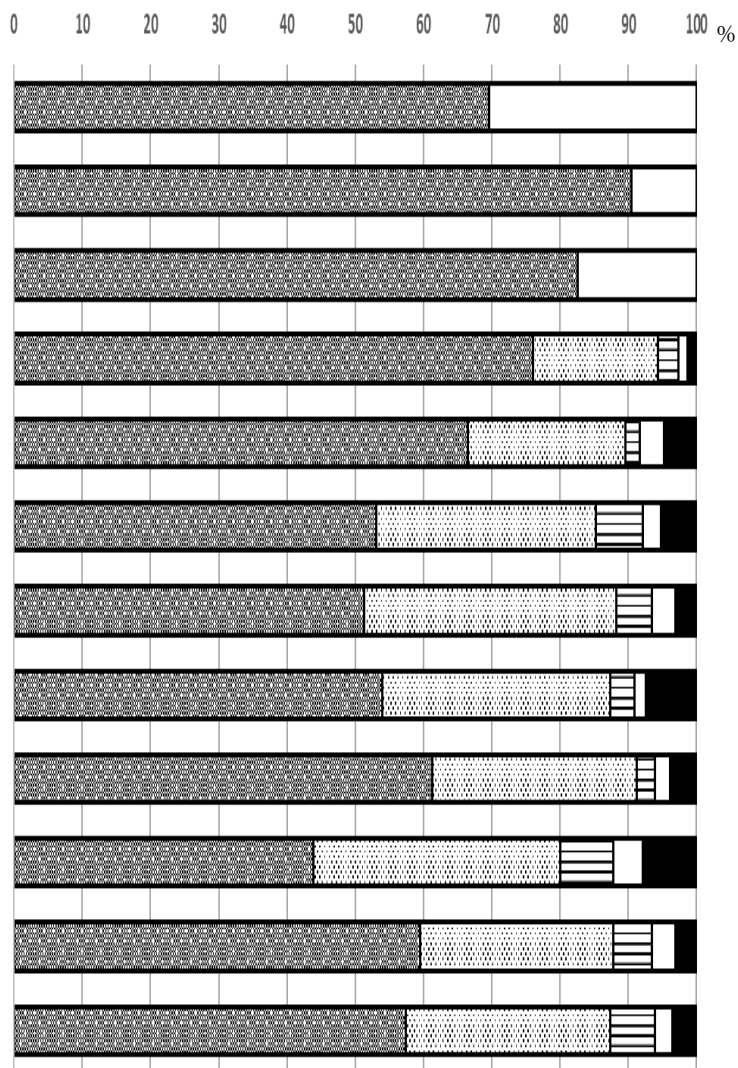
→ 前回よりわずかに減少しています。学習環境に関しては、昨年度の開校150周年記念で多くの賛助金をいただき、学校内の環境を少し整えることができました。一方で、学校には古くから使っている物も多くあり、物を大切にすることも教えていく必要があります。また、清掃活動に関しては、「もっと校舎内をきれいにしてほしい」という声があがっています。継続的に、毎給食後に設定している清掃時間の前に放送を入れたり、各担任に子どもたちへ声かけをするように言ったりすることで、子どもたちは少しずつ清掃活動に真剣に取り組めるようになってきました。教員も子どもたちと同様、清掃活動の時間には率先して取り組むよう、声かけをしてまいります。

Ⅱ 児童アンケート結果について

※児童へのアンケートは、５・６年生を対象に行っております。

①児童アンケート

1. 学校の教育方針「ふるさと高尾 ふるさと浅川 心豊かな浅川の子」を知っている。
2. 先生たちは、学校が力を入れている取り組み（学習用端末を取り入れた授業・郷土学習など）に熱心に取り組んでいますか。
3. 先生たちは、学校が浅川中学校と一緒にやる取り組みに熱心に取り組んでいますか。
4. 先生たちは、みなさんが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいますか。
5. 自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動することができるように先生たちは指導していますか。
6. 先生たちは、いじめを起こさせないようにしたり、発生した場合には直ちに対応したりするなど、いじめを許さない学校づくりをしていますか。
7. 先生たちは、落ち着いて学習できる学級づくりに取り組んでいますか。
8. 先生たちは、授業において、説明、板書、話し合い活動、視聴覚機器（ICT 機器）の活用などの工夫に取り組んでいますか。
9. 先生たちは、皆さんに学校の生活指導の目標や決まりを守るように教えていますか。
10. 先生たちは、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、みなさんの生き方や将来についての指導をしていますか。
11. 先生たちは、学習環境を整えたり清掃に取り組んだりしていますか。
12. 中学校のようにいろいろな先生が１クラスの授業を行っていること（教科担任制）は良いと思いますか。



■そう思う

■だいたいそう思う

■あまりそう思わない

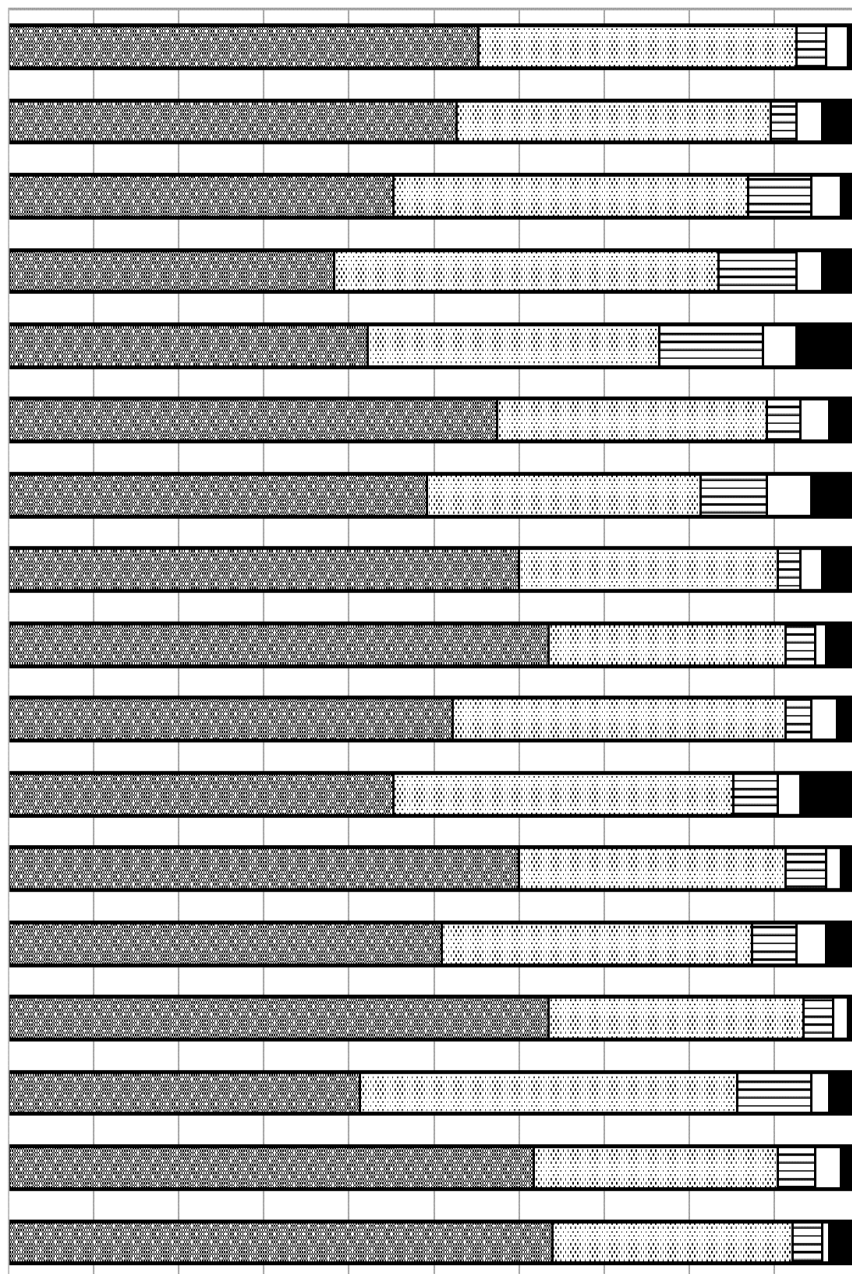
■そう思わない

■わからない

②児童授業評価アンケート

0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100 %

1. 先生の教え方はわかりやすい。
2. 先生は、自分の学習への取り組みをきちんと評価している。
3. 先生の授業は楽しい。
4. 先生の授業は集中できる。
5. 先生の授業では、安心して自分の意見が言える。
6. 先生の授業では、友達や自分の意見が大切にされている。
7. 先生は、子どもに対して公平に接している。
8. 先生は、互いの意見を出し合う場面を授業の中に取り入れている。
9. 先生は、調べたり考えたり話し合ったりする場面を授業の中に取り入れている。
10. 先生は、質問にていねいに答えている。
11. 先生は、宿題や作品をていねいに見ている。
12. 先生は、ていねいな字で黒板にわかりやすく書いている。
13. 先生の授業の進め方は、ちょうどいい。
14. 先生の声の大きさや話す速さは、ちょうどいい。
15. 先生は、授業を時間通りに始め、時間通りに終わっている、
16. 先生は、授業中の問題行動に対してきちんと指導している。
17. 先生は、忘れ物や提出物の遅れに対してきちんと指導している。



■そう思う

■だいたいそう思う

■あまりそう思わない

□そう思わない

■わからない

①児童アンケート

設問 8 「先生たちは、授業において、説明、板書、話し合い活動、視聴覚機器（ICT 機器）の活動などの工夫に取り組んでいますか。」

→ 前回より微増しています。各教科の学習活動において、教員は ICT 機器を活用した指導方法の工夫改善を行っています。しかし、全ての場面においてタブレット端末を用いるのではなく、学習内容によってはこれまで通り学習カード等へ書き込んだり、グループで話し合い活動を行ったりするなど、様々な学習形態を取り入れることも継続して行っています。子どもたちが様々な学習活動を通して学びを深めていけるよう、教員も努力してまいります。

設問 11 「先生たちは、学習環境を整えたり清掃に取り組んだりしていますか。」

→ 保護者アンケートにもありましたが、校内の清掃活動に関しては、子どもたちだけではなく、教員自身が手本となるべく、率先して清掃活動を行っていくことが大切であると考えます。きれいな教室で日々の学習活動を進められるよう、今後も教員自身が心がけてまいります。学習環境に関しても、整理整頓された教室とそうではない教室とでは、子どもたちの集中力にも差が生じると考えます。多忙な毎日ではありますが、少しでも教室環境に気を配れるよう、努力してまいります。

設問 12 「中学校のようにいろいろな先生が 1 クラスの授業を行っていること（教科担任制）は良いと思いますか。」

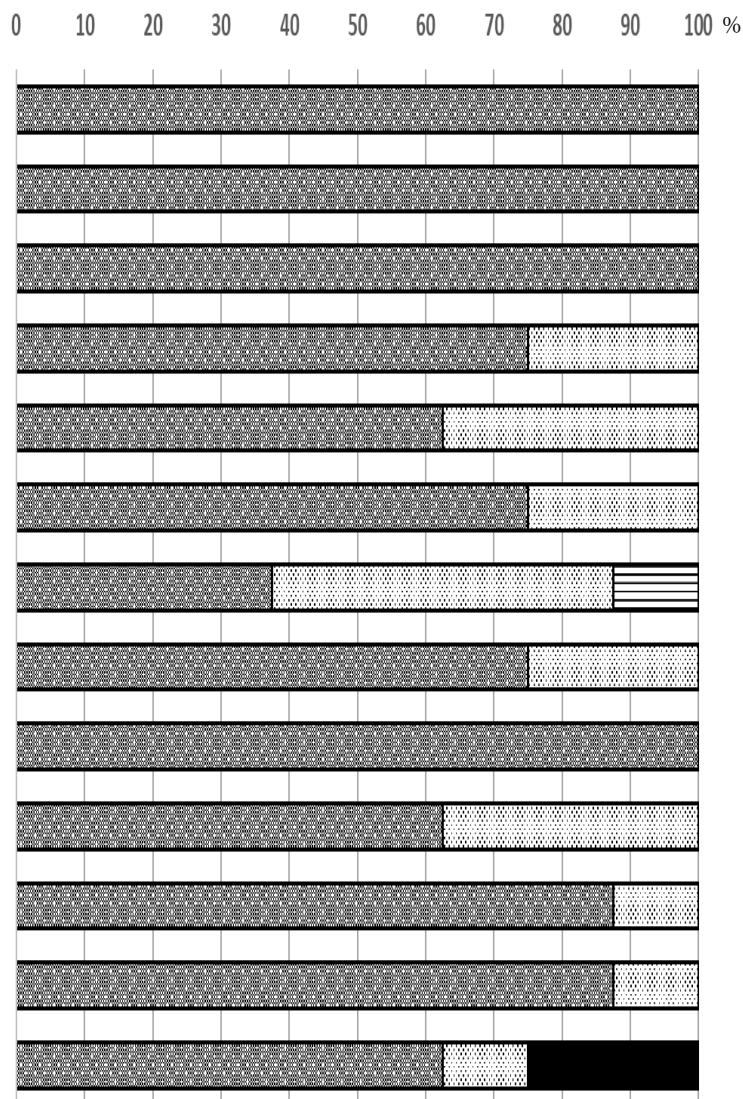
→ この項目も前回より上昇しています。今年度から浅川小学校では、高学年に教科担任制が導入されましたが、この取り組みは間もなく 1 年が経ちます。子どもたちにとっては、教科ごとに担当する教員が変わるため、自分の担任だけではなく、毎日様々な先生と関わることで、それぞれの特徴のある指導方法に触れることができます。また、6 年生にとってこの教科担任制は、中学校へ進学した際に、違和感なく受け入れられる体制であると考えます。来年度は導入 2 年目となるため、各担任が受け持つ教科の指導力を向上していけるよう、日々努力してまいります。

②児童授業評価アンケート

→ 今回も多くが肯定的な意見でした。学校生活を通して、浅川小学校の全教員が子どもたちを大切に思う気持ちが伝わっていると捉え、嬉しい思いでいっぱいです。しかし、「先生は、授業を時間通りに始め、時間通りに終わっている」「先生は、忘れ物や提出物の遅れに対してきちんと指導している」の項目はわずかに減少しています。学校は登校してから下校するまで、生活時程が決まっています。45 分の指導計画をきちんと立てる、教員も子どもも休み時間は余裕をもって過ごし、次の授業へ遅れないようにする、勉強道具をそろえて学習に向かう姿勢を身に付けさせる、など、学校全体で気を付けてまいります。

Ⅲ 学校関係者アンケート結果について

1. 学校の教育方針「ふるさと高尾 ふるさと浅川 心豊かな浅川の子」を知っている。
2. 学校が力を入れている取り組み（GIGA スクール構想に対応した教育活動・郷土学習の実践等）について知っている。
3. 学校が浅川中学校と一緒にを行う取り組みについて知っている。（あいさつ運動・引き渡し訓練・6年生授業体検等）
4. 学校は子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全絵管理に取り組んでいる。
5. 学校は子どもが自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動することができるような教育を進めている。
6. 学校は、いじめの未然防止への取り組み、いじめの早期発見、早期対応等、いじめを許さない学校づくりに取り組んでいる。
7. 学校は落ち着いて学習できる雰囲気である。
8. 学校は子どもの生活指導に適切に取り組んでいる。
9. 学校が、「キャリア・パスポート」等を用いて、子どもの生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている。
10. 学校は学習環境の整備や清掃活動に取り組んでいる。
11. 学校は地域に対して適切に情報を提供している。（学校だより、学校ホームページ等）
12. 学校、教職員は地域運営学校として、地域とともにある学校づくりを推進している。
13. 学校の子どもの学習活動に対する評価は適切・公平である。



☐ そう思う
 ☐ だいたいそう思う
 ☐ あまりそう思わない
 ☐ そう思わない
 ☐ わからない

今回もほとんどの項目で肯定的な評価をいただきました。ありがとうございます。

「学校は地域に対して適切に情報を提供している」「学校、教職員は地域運営学校として、地域とともにある学校づくりを推進している」では、前回を上回る評価をいただき、感謝の思いでいっぱいです。

今後も学校だよりやホームページ等を通して積極的な情報発信を行い、皆様からのご理解をいただけるよう、努力してまいります。

アンケートへご協力いただき、誠にありがとうございました。

自由記述にもたくさんのご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。学校として対応することができる内容等につきましては、学校だよりで随時お知らせしていきます。
ご協力、ありがとうございました。